

『桃色吐息』(ペチュニア)が見頃を迎えました！



2020年8月7日 撮影

南房総の山々を見下ろしながら咲き誇る「桃色吐息」(ペチュニア)の大花畑。
今年も圧倒的なスケールで目を見張る景色をご覧ください。

梅雨の長雨に負けず、鮮やかに花開いた「桃色吐息」



2020年8月1日 撮影



2020年8月7日 撮影

雨が降ると自ら身を守るため、花びらを閉じる特徴がある「桃色吐息」。

今年は梅雨が長かったため、土壌中の水分が蒸発せずに花や茎が蒸れてしまい、梅雨時期に弱ってしまいました。できるだけ蒸れないように摘花したり、新しい苗を植栽したりと工夫をしながら、固唾を呑んで成長を見守っていました。そして、ついに8月1日に梅雨が明け、太陽が燦々と降り注ぐ日々が続くと、お花たちはみるみる元気になり、瞬間に**満開**となりました！これには、スタッフもびっくり！！生命力を目の当たりにして、スタッフも花から元気をもらいました。

「桃色吐息」について

「桃色吐息」は、南房総の園芸家・杉井明美さんと千葉大学との共同開発で生まれたペチュニアの改良品種です。約5千㎡に植えられた2万5千株の「桃色吐息」は、南房総の山並み「九十九谷」を背景に美しく咲きます。マザー牧場では2014年から花畑が誕生しています。



開花時期
7月～9月中旬
開花場所
まきばエリア「花の谷」

【リリースに関してのお問合せ先】

発信元：株式会社マザー牧場 〒299-1601 千葉県富津市田倉 940-3

TEL.0439-37-2875 FAX.0439-37-2100

担当者：宣伝課 石井・小林・佐藤